

平成30年度 当初予算関連資料

平成30年度当初予算のポイント	1
平成30年度当初予算主要事業	11

平成30年3月

環境生活部

平成30年度当初予算のポイント

1 予算編成にあたっての基本的な考え方

平成30年度当初予算は、「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」に位置付けられた「地球温暖化対策の推進」、「廃棄物総合対策の推進」、「あらゆる分野における女性活躍の推進」、「文化と生涯学習の振興」等の環境生活部が所管する施策に掲げる目標を着実に達成するため、選択と集中により編成しました。特に、平成29年12月に策定した「ダイバーシティみえ推進方針 ～ともに輝く、多様な社会へ～」に基づき、ダイバーシティ社会の実現に向けた取組を新たに進めていくこととしています。

(1) 環境への負担が少ない持続可能な社会づくり

良好な環境を将来の世代に継承していくため、低炭素社会づくりや気候変動による影響への適応の取組を促進するとともに、大気・水環境の保全を図り、環境への負荷が少ない持続可能な社会づくりに取り組みます。

(2) 廃棄物総合対策の推進

地域循環圏形成に向け、リサイクルを推進するとともに、産業廃棄物の適正処理の促進や災害廃棄物処理体制の強化などに取り組みます。また、不法投棄等の未然防止や早期発見のため、監視体制を強化します。さらに、不適正処理4事案については、2022年度までに対策が完了するよう、計画的に取り組めます。

(3) ダイバーシティ社会の実現に向けて

誰もが一人ひとり違った個性を持つ個人として尊重され、希望を持って挑戦し、参画・活躍できるダイバーシティ社会の実現に向けて、その考え方の浸透を図るための取組を実施します。また、ロールモデルの創出等を通じた女性活躍の推進や多文化共生社会づくりに資する外国人住民への支援などに取り組みます。

(4) 多彩で魅力的な展示・公演等の開催

文化を通じて幸福実感を高め、また、郷土に誇りと愛着を感じられるようにするため、各県立施設において、さまざまな企画展を開催するなど、みえの文化の素晴らしさを県内外に発信します。

2 主な重点項目

(1) 環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり

①地球温暖化対策普及事業 予算額 2,996千円

温室効果ガスの排出削減を進めるため、県民や事業者等と共に効率的な省エネ機器への転換や再生可能エネルギーの活用等を進めます。また、気候講演会等を通じて気候変動への適応の取組を促進します。

②(一部新)低炭素社会づくり推進事業 予算額 5,780千円

電気自動車等の活用やLED照明の導入等による省エネルギー等に取り組む地域を創出するため、市町と連携し、家庭や事業所向けの環境セミナーを地域ごとに実施します。また、県庁舎に電気自動車用急速充電器の整備等を進めることで、低炭素な社会づくりを進めます。

③環境行動促進事業 予算額 5,091千円

家庭における温室効果ガスの排出削減を図るため、地球温暖化防止活動推進センターを拠点として、具体的な省エネ手法等に関する講座等の内容の充実を図りながら、地球温暖化防止活動推進員等による普及啓発を進めます。

④大気テレメータ維持管理事業 予算額 157,495千円

大気環境測定局の自動測定機器等の保守および更新を行い、大気汚染の状況をモニタリングするほか、排出ガス量が多い工場の常時監視をします。また、濃度上昇の際は予報等の発令を行い、大気環境の保全を図ります。

⑤自動車NO_x等対策推進事業 予算額 6,651千円

NO_x・PM法対策地域内において、自動車から排出される二酸化窒素および浮遊粒子状物質の排出量調査ならびに沿道のNO_x調査を実施し、総量削減計画の進行管理等を行います。

⑥河川等公共用水域水質監視事業 予算額 32,093千円

公共用水域および地下水の水質常時監視を行うほか、伊勢湾に流入する汚濁負荷量(COD、窒素、りん)の総量規制に係る調査等を実施し、河川、海域等の水質保全を図ります。

⑦浄化槽設置促進事業 予算額 175,794千円

市町が浄化槽を設置する事業および浄化槽設置者に補助を行う事業等に対し助成を行い、生活排水処理施設の整備率の向上および水環境の保全を図ります。

⑧伊勢湾行動計画推進事業 予算額 1,017千円
(69,759千円 ※H29年度2月補正(その1)含みベース)

伊勢湾の再生に向けて、市町が取り組む海岸漂着物対策事業に対し助成するとともに、「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」をはじめとした発生抑制等の取組を実施します。

(2) 廃棄物総合対策の推進

①地域循環高度化促進事業 予算額 32,154千円

県廃棄物処理計画に掲げる、循環の質に着目したさまざまな主体による取組の一環として、地域循環圏形成に向け、プラスチック類や食品廃棄物などのリサイクルについて、調査研究を行うとともに、実現化に向けた検討を進めます。また、「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」と連携し、使用済小型電子機器等の回収を進めるとともに県内における効率的な回収ルートの構築を進めます。

②産業廃棄物処理責任の徹底促進事業 予算額 37,747千円

産業廃棄物の排出事業者に対して、電子マニフェストの活用率を高めるための支援を行うとともに、優良認定処理業者の活用を促進します。また、県内の産業廃棄物の移動状況や処理状況を分析し、廃棄物の適正処理やリサイクル促進等の取組に活用します。

③災害廃棄物適正処理促進事業 予算額 14,494千円

災害廃棄物処理体制の強靱化を図るため、県災害廃棄物処理計画等の見直し、広域体制整備のための協議および災害廃棄物処理に精通した人材の育成、教育訓練を行うほか、国および各県との円滑な広域処理体制を構築します。

④不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業 予算額 58,005千円

不法投棄の未然防止や早期発見を進めるため、市町、事業者、地域の活動団体等と連携した事業を実施するとともに、不法投棄監視カメラや無人航空機(ドローン)を活用し不適正処理事案等の監視体制を強化します。また、監視・指導状況を一元管理する既存の産業廃棄物監視・指導支援システムに、位置情報の把握や遠方での操作も可能な機能等を追加するための調査・検討を行い、迅速で的確な監視体制を構築します。

⑤環境修復事業

予算額 1,824,273千円

生活環境保全上の支障等のある4つの産業廃棄物不適正処理事案（四日市市大矢知・平津、桑名市源十郎新田、桑名市五反田、四日市市内山）について、産廃特措法に基づく国の支援を得て、2022年度までに対策を完了するよう、年度ごとの事業計画に基づき、着実に工事を実施するとともに、対策工事の効果確認を行います。また、行政代執行費用の徴収については、原因者の差押可能な財産の把握に努め、排出事業者等の責任追及を行います。

(3) ダイバーシティ社会の実現に向けて ～ともに輝く^{きらり}、多様な社会へ～

①（新規）ダイバーシティ社会推進事業

予算額 5,000千円

＜事業実施期間：平成30年度＞

「ダイバーシティみえ推進方針」に基づき、その考え方の浸透を図るため、「多様性」理解促進のためのワークショップ等を複数回開催することにより交流・体験の場づくりを進めるとともに、県内における具体的な取組事例の情報発信等を行います。

②みえの輝くロールモデル創出事業

予算額 8,286千円

さまざまな職業分野において活躍する女性人材の掘り起こしを行い、ロールモデルを創出するアワード事業を展開するとともに、創出されたロールモデルの取組等を効果的に情報発信し、広く県内への浸透を図ります。

③安全で安心な生活への支援事業

予算額 9,597千円

外国人住民等が安全・安心に生活することができるよう、医療通訳人材の育成および通訳配置の促進を行うとともに、災害時に外国人住民等への支援ができる人材の育成や支援体制の整備等、市町や各種団体等と連携を図りながら進めます。

(4) 多彩で魅力的な展示・公演等の開催 予算額 241,020千円

総合博物館、美術館、齋宮歴史博物館において、三重の多様で豊かな自然や歴史・文化、美術史に輝く名作等をテーマとした魅力的な展覧会等を開催するとともに、文化会館においては、音楽や演劇、伝統芸能など多彩で魅力的な文化芸術公演等、生涯学習センターにおいては、魅力的な講演会等を開催します。

【関連事業】

・総合博物館展示等事業	予算額	98,972千円
・美術館展示等事業	予算額	73,268千円
・文化会館事業	予算額	47,491千円
・生涯学習センター事業	予算額	10,769千円
・齋宮歴史博物館展示・普及事業	予算額	10,520千円

3 事業の見直し

環境生活部では、これまでの成果を検証したうえで事業を見直し、1本の事業を廃止し、3本の事業をリフォームしました。

	事業本数	事業費
廃止	1本	△3,939千円
リフォーム	3本	△5,337千円
合計	4本	△9,276千円

環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり

【予算額：386,917千円】
 ※【予算額：455,659千円】

環境生活部 大気・水環境課 224-2380
 地球温暖化対策課 224-2368

良好な環境を将来の世代に継承していくため、県民一人ひとりや企業などのさまざまな主体がその活動によって生じる環境への負荷をできる限り抑制するなど、持続可能な社会の実現に向けた取組が求められています。

低炭素社会の構築 【13,867千円】



地球温暖化対策普及事業 【2,996千円】

温室効果ガスの排出削減を進めるため、県民や事業者等と共に効率的な省エネ機器への転換や再生可能エネルギーの活用等を進めます。
 また、気候講演会等を通じて気候変動への適応の取組を促進していきます。



(一部新) 低炭素社会づくり推進事業 【5,780千円】

地域での低炭素社会づくりの取組を促進するため、市町と連携し、家庭や事業所向けの環境セミナーを地域ごとに開催します。
 また、県地域庁舎（桑名、伊勢、尾鷲）に電気自動車用急速充電器の整備を進めます。



環境行動促進事業 【5,091千円】

家庭における温室効果ガスの排出削減を進めるため、地球温暖化防止活動推進センターを拠点として、省エネ手法等に関する講座等を実施します。



大気環境の保全 【164,146千円】



大気テレメータ維持管理事業 【157,495千円】

大気環境測定局において大気汚染の状況をモニタリングするほか、排出ガス量が多い工場の常時監視をします。
 また、濃度上昇の際は予報等の発令を行います。

自動車NOx等対策推進事業 【6,651千円】

NOx・PM法対策地域内において、自動車から排出される二酸化窒素等の排出量調査ならびに沿道の環境調査を実施し、総量削減計画の進行管理等を行います。



水環境の保全 【208,904千円】 ※【277,646千円】



河川等公共用水域水質監視事業 【32,093千円】

河川、海域、地下水の水質常時監視を行うほか、伊勢湾に流入する汚濁負荷量の調査等を実施します。

浄化槽設置促進事業 【175,794千円】

市町が実施する浄化槽設置整備事業に対し助成を行い、生活排水処理施設の整備率の向上を図ります。

伊勢湾行動計画推進事業 (海岸漂着物対策) 【1,017千円】 ※【69,759千円】

「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作線」をはじめとした伊勢湾再生に向けた取組を実施します。



※ 平成29年度2月補正(その1)含みベース

地球環境の保全 と 地域の環境保全

廃棄物総合対策の推進

【予算額2,138,074千円】

環境生活部廃棄物対策局
 廃棄物・リサイクル課 224-3310
 廃棄物監視・指導課 224-2388
 廃棄物適正処理推進チーム 224-2483

3Rと地域循環圏形成の推進

廃棄物の3R(リデュース、リユース、リサイクル)や、地域で循環可能な資源を域内で循環する取組を進め、天然資源の使用抑制と環境負荷低減を図ります。

地域循環高度化促進事業【予算額32,154千円】

地域循環圏の形成

循環資源を県内でより高度に利用するため、モデル的な取組に向けた研究会等の実施。



食品廃棄物の畜産飼料化
 プラスチックの循環利用

使用済小型電子機器等の回収

県内市町の効率的かつ効果的な回収体制の構築を支援。



使用済小型電子機器等から抽出された金

廃棄物適正処理の推進

産業廃棄物処理の透明性の向上、災害廃棄物対策など廃棄物の適正処理を推進し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ります。

処理の透明性の向上

産業廃棄物処理責任の徹底促進事業【予算額37,747千円】

電子manifestoの活用、優良な処理業者の育成等による産業廃棄物処理の透明性の向上。



電子manifesto研修

災害廃棄物の対策

災害廃棄物適正処理促進事業【予算額14,494千円】

大規模災害に備え、災害廃棄物の適正処理体制の構築と平時から図上演習や研修などによる災害対応力の維持・向上。



図上演習

不法投棄を許さない社会づくりの推進

県民、事業者、市町など多様な主体と連携し、不法投棄等の未然防止や早期発見を図り、不法投棄を許さない社会づくりを推進します。

不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業【予算額58,005千円】

ドローンの活用

不法投棄現場等の全体像を把握し、迅速かつ的確な指導に繋げるため、平成29年度に導入した無人航空機(ドローン)を活用。



ドローン

3次元データ

多様な主体との連携

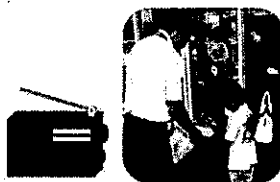
市町や事業者との協定、監視パトロール活動を実施する自治会への支援を実施し、幅広い監視体制を構築。



協定締結式

啓発活動

全国ごみ不法投棄監視ウィーク及び環境月間を中心に啓発活動(街頭、ラジオ放送等)を実施。平成30年度は新たに電柱での啓発を実施。



ラジオ放送

街頭啓発

監視カメラの活用等

職員による監視・指導に加え、不法投棄監視カメラ、民間警備会社の巡回パトロール(委託)などを活用した間隙のない監視活動を実施。



監視カメラ

行政代執行による環境修復

生活環境保全上の支障等のある4事業について、産廃特措法による国の支援を得て、引き続き環境修復を進めていき、平成30年度の事業は以下のとおりです。

環境修復事業【予算額1,824,273千円】

四日市市大矢知・平津事業

西水路側の調整池・管理用道路・染み出し抑止工事等を実施。



(参考) 中溜池側の調整池等

桑名市源十郎新田事業

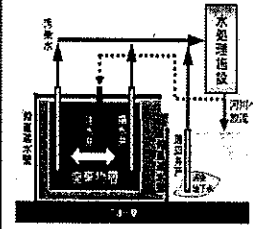
引き続き、廃油回収処理を行うとともに、PCB廃棄物の処分、後期対策工事に向けた検討等の実施。



廃油回収処理

桑名市五反田事業

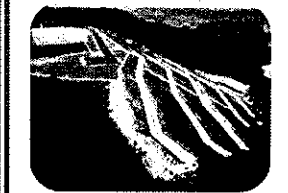
引き続き、地下水の浄化措置を継続しつつ、さらなる水処理施設の増強対策を実施。



汚染地下水の浄化イメージ

四日市市内山事業

恒久対策工事が平成29年10月に完了したことに伴い、モニタリングにより対策工事の効果確認の実施。



工事終了後の事業地

循環型社会の構築



ダイバーシティ社会の実現に向けて ～ともに輝く、多様な社会へ～

環境生活部 ダイバーシティ社会推進課
 ダイバーシティ推進担当 224-2755
 男女共同参画班 224-2225
 多文化共生班 222-5974

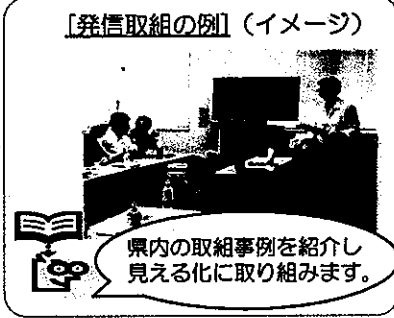
平成29年12月に策定した「ダイバーシティみえ推進方針」に基づき、性別、年齢、障がいの有無、国籍・文化的背景、性的指向・性自認などにかかわらず、「一人ひとり違った個性や能力を持つ個人として尊重され、誰もが希望を持って日々自分らしく生きられる、誰もが自分の目標に向けて挑戦できる、誰もが能力を発揮し、参画・活躍できる社会」の実現をめざします。



(新規) ダイバーシティ社会推進事業 【5,000千円】

ダイバーシティの考え方の浸透

「ダイバーシティみえ推進方針」に基づき、その考え方の浸透を図るため、「多様性」理解促進のためのワークショップ等を複数回開催することにより交流・体験の場づくりを進めるとともに、県内における具体的な取組事例の情報発信等を行います。



県民・企業・団体の皆さんの理解促進 ⇒ 共感 ⇒ 行動

さまざまな分野での浸透・展開



県各部局等と連携し、ダイバーシティの視点で考え、取組を展開します。

環境生活部内の主な取組

<女性活躍の推進>

みえの輝くロールモデル創出事業 【8,286千円】

さまざまな職業分野で活躍する女性人材の掘り起こしを行い、ロールモデルを創出するアワード事業を展開するとともに、創出されたロールモデルの取組等を効果的に情報発信し、広く県内への浸透に取り組みます。



Challengers Award 2017



<多文化共生社会づくり>

安全で安心な生活への支援事業 【9,597千円】

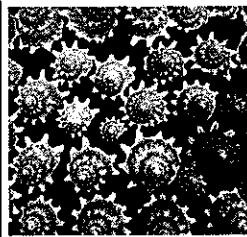
医療通訳人材の育成および通訳配置の促進や、災害時に外国人住民等への支援ができる人材の育成など、市町や関係団体等と連携しながら進めます。

- ☆文化を通じて幸福実感を高め、また、郷土に誇りと愛着を感じられるようにするとともに、みえの文化の素晴らしさを県内外に発信します。
- ・総合博物館、美術館、齋宮歴史博物館において、三重の多様で豊かな自然や歴史・文化、美術史に輝く名作等をテーマとした魅力的な展覧会等を開催します。
 - ・文化会館においては、音楽や演劇、伝統芸能など多彩で魅力的な文化芸術公演等、生涯学習センターでは、魅力的な講演会等を開催します。
 - ・文化交流ゾーンは、県民の学び・体験・交流の拠点として、さらなる機能の充実に向けた取組に着手します。

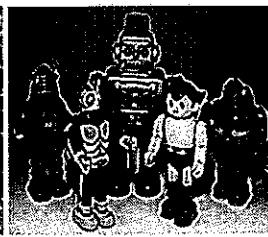
(※図中の展覧会・公演・講演等の名称は全て仮称です。)

○総合博物館展示等事業 【98,972千円】

- ・誰かに話したくなる貝の世界を紹介「知ってる貝！見てみる貝！貝のヒミツ」
 - ・子どもから大人まで楽しめる「おもちゃ大好き！～郷土玩具とおもちゃの歴史～」
 - ・生誕200年を迎え、北海道等とも連携「幕末維新を生きた旅の巨人 松浦武四郎」
 - ・伊勢型紙等の伝統産業も紹介「くらしの道具～いま・むかし～“進化する伝統産業”」
- といった多彩な展覧会を開催します。



中野恒夫コレクションより



ブリキのおもちゃ



探検する武四郎とカラフトの人(北蝦夷余誌より)

○美術館展示等事業 【73,268千円】

- ・県ゆかりの人気作家展「ぼくとわたし みんなの tupera tupera 絵本の世界展」
 - ・ポスター史の名作「サヴィニャック パリにかけたポスターの魔法」
 - ・日本画の見方、楽しみ方も紹介「日本画*大研究」
 - ・川端家旧蔵の国宝や東山魁夷が川端に寄贈した作品等も「川端康成と横光利一展」
 - ・現代美術の新たな動向を紹介「Para-Landscape “風景”をめぐる想像力の現在」
- などを開催します。「サヴィニャック展」から 「日本画*大研究」から 「川端康成と横光利一展」から



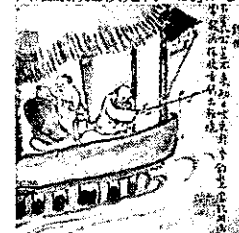
©tupera tupera



《牛乳石 巖モンサヴォン》
© Annie Charpentier 2017



伊藤小坡《ふたば》



国宝・池大雅《十便図》

○文化会館事業 【47,491千円】

- ・三重県初登場の「スロヴァキアフィルハーモニー管弦楽団」
 - ・アリア「誰も寝てはならぬ」が有名な「ブルガリア国立歌劇場オペラ「トゥーランドット」
 - ・吹奏楽の名門による特別企画「習志野高校吹奏楽部 三重特別演奏会」
 - ・小さいお子様から楽しめる「ヘンゼルとグレーテル スライドコンサート」
- などの多彩で魅力的な文化芸術公演を開催します。

○生涯学習センター事業 【10,769千円】

- ・狂言師で人間国宝の野村万作さんや、歴史学者で著作も多い山本博文さんの講演会や、様々なセミナーなど、学びにつながる事業を展開します。



スロヴァキアフィル



ブルガリア国立歌劇場



習志野高校吹奏楽部



野村万作さん

○齋宮歴史博物館展示・普及事業 【10,520千円】

- ・貴族が好んだ動物を紹介「王朝人が愛でた動物たち～あなたはイヌ派？ネコ派？それとも？～」
 - ・明和町町制施行60周年連携「齋宮のまわりにも魅力がいっぱいー齋宮で自由研究②ー」
 - ・平安時代の父と子の姿を紹介「イクメン！？ー平安貴族の子育て、パパ宣言！ー」
- といった展示を開催します。



「王朝人が・・・」展から
春日権現験記絵巻(部分)



「齋宮のまわりにも・・・」展から
青磁香炉(安養寺跡出土)



「イクメン！・・・」展から
源氏物語須磨巻絵巻(部分)

平成30年度当初予算主要事業

環境生活部

電話番号	部長	224-2213
	廃棄物対策局長	224-3360
	副部長	224-2620
	人権・社会参画・生活安全担当次長	224-2468
	廃棄物対策局次長	224-2375

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：防災・減災》</p> <p>〈施策名：(111) 災害から地域を守る人づくり〉</p> <p>1 災害ボランティア支援等事業 7,549千円 【(11103) 災害ボランティアの活動環境の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 大規模災害時にNPO・県社会福祉協議会・県等が協働で設置・運営を行う「みえ災害ボランティア支援センター」の初動経費を負担するとともに、大規模災害時に支援活動を行うNPOに対して活動経費を支援します。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (222-5981)</p>
<p>〈施策名：(112) 防災・減災対策を進める体制づくり〉</p> <p>1 私立学校校舎等耐震化整備費補助金 3,125千円 【(11206) 教育施設の防災対策】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1私学振興費) 私立学校における屋内運動場の天井等落下防止対策等の耐震化事業に対して助成を行うことにより、安心して学べる環境の整備を促進します。</p>	<p>私学課 (224-2161)</p>
<p>《政策名：暮らしの安全を守る》</p> <p>〈施策名：(141) 犯罪に強いまちづくり〉</p> <p>1 安全安心まちづくり事業 1,071千円 【(14101) みんなで進める犯罪抑止活動と犯罪被害者等支援の充実・強化】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」の具現化を進めるため、各地域の関係団体等と共に開催する推進座談会や防犯活動リーダー養成講座の実施を通じて、プログラムの周知を図るとともに、新たなアクションの発掘やネットワーク構築につなげます。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2664)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>〈施策名：(142) 交通事故ゼロ、飲酒運転0（ゼロ）をめざす安全なまちづくり〉</p> <p>1 交通安全運動推進事業 6,219千円 【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上 に向けた啓発・教育の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 「第10次三重県交通安全計画」をふまえ、関係機関・団体と連携して四季の交通安全運動をはじめ年間を通じてのポスターの掲示、チラシ・啓発物品の配布、ラジオスポット放送による広報啓発などの交通安全啓発活動を行い、交通事故防止を図ります。</p> <p>2 交通安全研修センター管理運営事業 40,025千円 【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上 に向けた啓発・教育の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 県交通安全研修センターにおいて、交通安全教育機器を活用し、幼児から高齢者までの幅広い県民を対象にした参加・体験・実践型の交通安全教育を効果的に実施するとともに、交通安全教育指導者の養成・資質向上に取り組みます。</p> <p>3 交通弱者の交通事故防止事業 1,508千円 【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上 に向けた啓発・教育の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 高齢者の交通事故を防止するため、地域において高齢者を中心に交通安全啓発活動を行う交通安全シルバーリーダーを育成するとともに、関係機関との情報共有により、その活動を支援します。</p> <p>4 飲酒運転0^{ゼロ}をめざす推進運動事業 5,707千円 【(14202) 飲酒運転0（ゼロ）をめざす教育・ 啓発および再発防止対策の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 「第2次三重県飲酒運転0^{ゼロ}をめざす基本計画」をふまえ、飲酒運転の根絶に関する教育および知識の普及・啓発を行います。また、飲酒運転違反者に対するアルコール依存症に関する受診義務を通知するとともに、飲酒運転とアルコール問題に関する相談窓口を運営し、飲酒運転の根絶を図ります。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2410)</p> <p>くらし・交通安全課 (224-2410)</p> <p>くらし・交通安全課 (224-2410)</p> <p>くらし・交通安全課 (224-2410)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>〈施策名：(143) 消費生活の安全の確保〉</p> <p>1 消費者啓発事業 15,941 千円 【(14301) 自主的かつ合理的な消費活動への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7消費生活事業費) 「みえ・くらしのネットワーク」に参画する消費者団体、事業者団体のほか、関係機関、消費者啓発地域リーダー等の多様な主体と連携した啓発活動や、講演会の開催、映画館CM等により、各年代層への消費者啓発・消費者教育を推進します。</p> <p>2 消費者行政推進事業 47,883 千円 【(14301) 自主的かつ合理的な消費活動への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7消費生活事業費) 市町の消費生活相談員等を対象に勉強会を開催し、窓口相談の質的向上を図るほか、消費生活相談員資格取得講座を開催し、相談員有資格者の増加を図ります。また、消費者行政推進補助金等により市町の消費行政の推進、相談体制の充実を支援します。</p> <p>3 相談対応強化事業 23,277 千円 【(14302) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7消費生活事業費) 県消費生活センターに消費生活相談員を配置し、その資質の向上を図るとともに、県民からの消費生活相談に適切に対応し、解決方法等の助言やあっせん、情報提供を行います。また、多重債務に関する相談においては、多重債務者相談連携システムを活用し、早期に専門家の相談を受けることができるよう支援します。</p> <p>4 事業者指導事業 5,845 千円 【(14302) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7消費生活事業費) 適正な商取引、商品表示等が行われるよう、関係部局、関係機関、他県とも連携し、「特定商取引に関する法律」や「不当景品類及び不当表示防止法」に基づいて、事業者指導を行い、不適正事案の減少を図ります。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p> <p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p> <p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p> <p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：環境を守る》</p> <p>〈施策名：(151) 地球温暖化対策の推進〉</p> <p>1 地球温暖化対策普及事業 2,996千円 【(15101) 温室効果ガス排出削減の取組推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 温室効果ガスの排出削減を進めるため、県民や事業者等と共に効率的な省エネ機器への転換や再生可能エネルギーの活用等を進めます。また、気候講演会等を通じて気候変動への適応の取組を促進していきます。</p> <p>(一部新) 2 低炭素社会づくり推進事業 5,780千円 【(15102) 電気自動車等を活用した温暖化対策の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 電気自動車等の活用やLED照明の導入等による省エネルギー等に取り組む地域を創出するため、市町と連携し、家庭や事業所向けの環境セミナーを地域ごとに実施します。また、県庁舎に電気自動車用急速充電器の整備等を進めることで、低炭素な社会づくりを進めます。</p> <p>3 環境経営促進事業 5,236千円 【(15103) 地球温暖化対策の普及啓発の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費) 事業者の自主的な温室効果ガス排出削減の取組を進めるため、M-EMSの普及拡大を図るなど環境経営の取組を促進します。</p> <p>4 環境行動促進事業 5,091千円 【(15103) 地球温暖化対策の普及啓発の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費) 家庭における温室効果ガスの排出削減を図るため、地球温暖化防止活動推進センターを拠点として、具体的な省エネ手法等に関する講座等の内容の充実を図りながら、地球温暖化防止活動推進員等による普及啓発を進めます。</p> <p>5 環境学習情報センター運営事業 40,022千円 【(15104) 環境教育の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費) 環境教育を推進するため、県環境学習情報センターを拠点として、他団体との連携を図りながら、環境講座やイベント等を開催し、普及啓発を進めます。</p>	<p>地球温暖化対策課 (224-2368)</p> <p>地球温暖化対策課 (224-2368)</p> <p>地球温暖化対策課 (224-2368)</p> <p>地球温暖化対策課 (224-2368)</p> <p>地球温暖化対策課 (224-2368)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>〈施策名：(152) 廃棄物総合対策の推進〉</p> <p>1 地域循環高度化促進事業 32,154 千円 【(15202) 産業廃棄物の3Rの推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 県廃棄物処理計画に掲げる、循環の質に着目したさまざまな主体による取組の一環として、地域循環圏形成に向け、プラスチック類や食品廃棄物などのリサイクルについて、調査研究を行うとともに、実現化に向けた検討を進めます。また、「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」と連携し、使用済小型電子機器等の回収を進めるとともに、県内における効率的な回収ルートの構築を進めます。</p> <p>2 災害廃棄物適正処理促進事業 14,494 千円 【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 災害廃棄物処理体制の強靱化を図るため、県災害廃棄物処理計画等の見直し、広域体制整備のための協議および災害廃棄物処理に精通した人材の育成、教育訓練を行うほか、国および各県との円滑な広域処理体制を構築します。</p> <p>3 PCB廃棄物適正管理推進事業 66,460 千円 【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) PCB特別措置法の改正を受け、PCB廃棄物だけでなく、PCB使用製品についても処理期限内の確実かつ適正な処理を進めるため、徹底した指導を行います。また、未届けのPCB廃棄物等(安定器)を把握するため、安定器に特化した掘り起こし調査等を実施します。</p> <p>4 産業廃棄物処理責任の徹底促進事業 37,747 千円 【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 産業廃棄物の排出事業者に対して、電子マニフェストの活用率を高めるための支援を行うとともに、優良認定処理業者の活用を促進します。また、県内の産業廃棄物の移動状況や処理状況を分析し、廃棄物の適正処理やリサイクル促進等の取組に活用します。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-3310)</p> <p>廃棄物・リサイクル課 (224-2385)</p> <p>廃棄物・リサイクル課 (224-2475)</p> <p>廃棄物・リサイクル課 (224-3310)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>5 不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業 58,005 千円 【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 不法投棄の未然防止や早期発見を進めるため、市町、事業者、地域の活動団体等と連携した事業を実施するとともに、不法投棄監視カメラや無人航空機（ドローン）を活用し不適正処理事案等の監視体制を強化します。また、監視・指導状況を一元管理する既存の産業廃棄物監視・指導支援システムに、位置情報の把握や出張先でも過去の指導状況を確認できる機能等を追加するための調査・検討を行い、迅速で的確な監視体制を構築します。</p> <p>6 環境修復事業 1,824,273 千円 【(15204) 不適正処理の是正措置の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 生活環境保全上の支障等のある4つの産業廃棄物不適正処理事案(四日市市大矢知・平津、桑名市源十郎新田、桑名市五反田、四日市市内山)について、産廃特措法に基づく国の支援を得て、2022年度までに対策を完了するよう、年度ごとの事業計画に基づき、着実に工事を実施するとともに、対策工事の効果確認を行います。また、行政代執行費用の徴収については、原因者の差押可能な財産の把握に努め、排出事業者等の責任追及を行います。</p> <p>〈施策名：(154) 大気・水環境の保全〉</p> <p>1 大気テレメータ維持管理事業 157,495 千円 【(15401) 大気・水環境への負荷の削減】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) 大気環境測定局の自動測定機器等の保守および更新を行い、大気汚染の状況をモニタリングするほか、排出ガス量が多い工場の常時監視をします。また、濃度上昇の際は予報等の発令を行い、大気環境の保全を図ります。</p> <p>2 河川等公共用水域水質監視事業 32,093 千円 【(15401) 大気・水環境への負荷の削減】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) 公共用水域および地下水の水質常時監視を行うほか、伊勢湾に流入する汚濁負荷量(COD、窒素、りん)の総量規制に係る調査等を実施し、河川、海域等の水質保全を図ります。</p> <p>3 自動車NO_x等対策推進事業 6,651 千円 【(15402) 自動車環境対策の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) NO_x・PM法対策地域内において、自動車から排出される二酸化窒素および浮遊粒子状物質の排出量調査ならびに沿道のNO_x調査を実施し、総量削減計画の進行管理等を行います。</p>	<p>廃棄物監視・ 指導課 (224-2388)</p> <p>廃棄物適正処 理プロジェク トチーム (224-2483)</p> <p>大気・水環境 課 (224-2380)</p> <p>大気・水環境 課 (224-2382)</p> <p>大気・水環境 課 (224-2380)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>4 浄化槽設置促進事業 175,794 千円 【(15403) 生活排水対策の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 市町が浄化槽を設置する事業および浄化槽設置者に補助を行う事業等に対し助成を行い、生活排水処理施設の整備率の向上および水環境の保全を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-3145)</p>
<p>5 伊勢湾行動計画推進事業 1,017 千円 (69,759 千円 ※H29 年度2月補正 (その1) 含みベース) 【(15404) 伊勢湾の再生に向けた取組の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 伊勢湾の再生に向けて、市町が取り組む海岸漂着物対策事業に対し助成するとともに、「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」をはじめとした発生抑制等の取組を実施します。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2382)</p>
<p>6 環境試験研究管理事業 51,655 千円 【(15405) 環境保全のための調査研究成果の還元】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 6環境試験研究費) 環境保全に係る調査研究において精確かつ迅速な試験、検査を行うため、分析機器の保守点検および修理、更新ならびに職員研修等を行い、精度維持と技術力の向上を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2382)</p>
<p>《政策名：人権の尊重と多様性を認め合う社会》</p>	
<p>〈施策名：(211)人権が尊重される社会づくり〉</p>	
<p>1 人権施策総合推進事業 2,394 千円 【(21101) 人権が尊重されるまちづくりの推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費) 人権が尊重される社会を実現していくため、「第三次人権が尊重される三重をつくる行動プラン」に基づき、人権施策の進捗管理を行い、人権尊重の視点に立った行政を推進します。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>2 人権文化のまちづくり創造事業 802 千円 【(21101) 人権が尊重されるまちづくりの推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費) 人権が尊重されるまちづくりの取組が県内全域において展開されるよう、地域の団体等が主体的に開催する研修会等に講師派遣による支援を行います。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>3 隣保館運営費等補助金 250,079 千円 【(21101) 人権が尊重されるまちづくりの推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費) 市町が設置する隣保館において、相談事業、啓発および広報活動、地域交流などの隣保事業が推進されるよう支援します。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>4 人権啓発事業 23,384 千円</p> <p style="text-align: right;">【(21102) 人権啓発の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費)</p> <p>県民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、講演会等の開催やスポーツ組織との連携による啓発等を行うとともに、地域の実情に応じた啓発活動を展開することができるよう、市町の取組に対する支援を行います。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>5 地域人権相談支援事業 247 千円</p> <p style="text-align: right;">【(21104) 人権擁護の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費)</p> <p>人権に関する相談に的確に対応することができるよう、人権に関わる相談員等を対象とした講座を開催し、資質向上を支援します。また、相談員等の交流会を開催し、情報共有や意見交換を行うことにより、連携の強化を図っていきます。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>〈施策名：(212) あらゆる分野における女性活躍の推進〉</p>	
<p>1 男女共同参画連絡調整事業 2,979 千円</p> <p style="text-align: right;">【(21201) 政策・方針決定過程への女性の参画】</p> <p>(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)</p> <p>男女共同参画社会の実現に向けて、県男女共同参画審議会による外部評価を実施し、施策の総合的な推進につなげます。また、市町に対しては、女性活躍推進法に基づく推進計画の策定等の取組が進むよう、働きかけや支援を行います。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)</p>
<p>(新) 2 ダイバーシティ社会推進事業 5,000 千円</p> <p><事業実施期間：平成30年度></p> <p style="text-align: right;">【(21201) 政策・方針決定過程への女性の参画】</p> <p>(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)</p> <p>「ダイバーシティみえ推進方針」に基づき、その考え方の浸透を図るため、「多様性」理解促進のためのワークショップ等を複数回開催することにより交流・体験の場づくりを進めるとともに、県内における具体的な取組事例の情報発信等を行います。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2755)</p>
<p>3 男女共同参画センター事業 8,196 千円</p> <p style="text-align: right;">【(21202) 男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)</p> <p>県男女共同参画センター「フレンテみえ」において、フォーラムやセミナー等による参画・研修機会の提供や情報誌等による情報発信、電話相談や調査研究等を行い、男女共同参画意識の普及などを図ります。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>4 みえの輝くロールモデル創出事業 8,286千円 【(21203) 職業生活等における女性活躍の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) さまざまな職業分野において活躍する女性人材の掘り起こしを行い、ロールモデルを創出するアワード事業を展開するとともに、創出されたロールモデルの取組等を効果的に情報発信し、広く県内への浸透を図ります。</p> <p>5 みえの輝く女子プロジェクト事業 6,314千円 【(21203) 職業生活等における女性活躍の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 女性活躍推進の気運醸成を図るため、県内企業、国、大学、地域経済団体等にて構成する「女性の大活躍推進三重県会議」の取組を進めるとともに、本会議への加入促進に引き続き取り組みます。加えて、国の交付金を活用し、市町が地域の実情に応じて実施する取組を支援します。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)</p> <p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)</p>
<p>6 性犯罪・性暴力被害者支援事業 11,114千円 【(21204) 性別に基づく暴力等への取組】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 性犯罪・性暴力被害に遭われた方が安心して相談できる相談窓口として「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」の運営を継続し、電話相談・面接相談・付き添い支援等のほか、関係機関・団体と連携し医療機関等への紹介や引継ぎを行うなど、被害者の負担を軽減して心身の早期回復を図ります。また、相談体制の充実強化を図るとともに、さまざまな関係機関を通じて、さらに認知度を高めていきます。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2664)</p>
<p>〈施策名：(213) 多文化共生社会づくり〉</p>	
<p>1 多文化共生がもつ力の活用事業 24,722千円 【(21301) 多文化共生に向けた学習機会等の提供と外国人住民等の生活への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 6国際化対応費) 「三重県多文化共生社会づくり指針」に基づき、県内市町や他県等のさまざまな主体と連携して、外国人住民等の地域社会への積極的な参画を後押しします。また、海外大学への留学生および県内外国人留学生等に奨学金を支給することにより、多文化共生社会づくりに資する人材の育成に取り組みます。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (222-5974)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>2 情報や学習機会の提供事業 10,351 千円 【(21301) 多文化共生に向けた学習機会等の提供と外国人住民等の生活への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 6 国際化対応費) 外国人住民等に対し、多言語ホームページ(ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、中国語、英語、日本語)により、必要な行政や生活に関する情報、地域での外国人住民の活動や取組についての情報を提供します。また、NPO、経済団体、行政等のさまざまな主体と連携した多文化共生社会づくりに向けた啓発等に取り組みます。</p> <p>3 安全で安心な生活への支援事業 9,597 千円 【(21301) 多文化共生に向けた学習機会等の提供と外国人住民等の生活への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 6 国際化対応費) 外国人住民等が安全・安心に生活することができるよう、医療通訳人材の育成および通訳配置の促進を行うとともに、災害時に外国人住民等への支援ができる人材の育成や支援体制の整備等、市町や各種団体等と連携を図りながら進めます。</p> <p>《政策名：学びの充実》 (施策名：(226) 地域に開かれ信頼される学校づくり)</p> <p>1 私立高等学校等振興補助金 4,799,926 千円 【(22604) 私学教育の振興】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費) 公教育の一翼を担う私立学校(小・中・高等学校)において、建学の精神に基づく個性豊かで多様な教育が推進されるよう経常的経費への支援を行います。</p> <p>(施策名：(228) 文化と生涯学習の振興)</p> <p>1 文化活動連携事業 16,131 千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3 文化振興費) 「人材の育成」や「文化の拠点機能の強化」など「新しいみえの文化振興方針」で定める5つの方向に係る各種取組について、専門的な視点から評価を行います。また、三重の文化芸術のレベルアップのために、アートマネジメント人材や舞台技術者の育成等に取り組みます。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (222-5974)</p> <p>ダイバーシティ社会推進課 (222-5974)</p> <p>私学課 (224-2161)</p> <p>文化振興課 (224-2176)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>2 文化交流機能強化事業 2,822 千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費) 文化交流ゾーン構成施設の長や有識者等で構成する会議体を設置するとともに、より多くの方が文化交流ゾーンで楽しく学ぶきっかけとして、各施設を巡るスタンプラリーや子どもを対象としたアートフェスティバルなど、参加体験型のイベントを実施します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>3 豊かな体験活動推進事業 13,001 千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費) 次代を担う子どもたちの感性を育み、本県の文化の継承、発展につなげるため、芸術家を学校に派遣するなど、本物の文化を体験・体感する機会を提供します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>4 文化会館事業 47,491 千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8総合文化センター費) 質の高いオペラ、バレエ等から高い人気を誇る歌舞伎等の伝統芸能まで、多彩で魅力的な文化芸術公演やアウトリーチ活動、人材育成に取り組み、県民が文化芸術にふれ親しむ機会を提供します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>5 生涯学習センター事業 10,769 千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8総合文化センター費) 多様化・高度化する県民の生涯学習ニーズに応えるため、県内の高等教育機関、各種団体等との連携により、多様な学習機会の提供を行うとともに、地域において生涯学習分野で活動する方々を支援するための研修会を開催します。</p>	文化振興課 (224-2233)

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>6 総合博物館展示等事業 98,972 千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 9博物館費) 松浦武四郎の生誕200年を記念した展覧会をはじめ、貝類の魅力、郷土玩具とおもちゃの歴史をテーマにした展覧会等を開催します。また、移動展示やフィールドワーク等のアウトリーチ活動を展開し、三重の自然と歴史・文化の魅力を発信します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>7 美術館展示等事業 73,268 千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 10美術館費) 絵本やイラストレーションの世界で注目されている気鋭のアーティストの作品を紹介する展覧会をはじめ、20世紀フランスの代表的なグラフィック・アート、三重ゆかりの文豪と日本的な美意識等をテーマにした展覧会等を開催するとともに、多様な主体と連携した参加体験型の教育普及活動等に取り組み、多くの県民が美術にふれ親しむ機会を提供します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>8 斎宮歴史博物館展示・普及事業 10,520 千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 11斎宮歴史博物館費) 平安貴族の子育てを紹介する展覧会をはじめ、王朝人と動物、斎宮と周辺地域の遺跡をテーマにした展覧会を開催するとともに、さいくう平安の杜等を活用した歴史講座等を実施し、国史跡斎宮跡の魅力発信に取り組みます。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>9 図書館管理運営事業 155,926 千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8総合文化センター費) 全県域に図書館サービスを提供するため、市町立図書館等と構築した図書館総合情報ネットワークや図書館の相互貸借に係る物流ネットワークを適切に運用するとともに、市町立図書館等に対して先進的な取組事例を紹介するなどの支援を行います。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>《政策名：希望がかなう少子化対策の推進》</p>	
<p>〈施策名：(233) 子育て支援と家庭・幼児教育の充実〉</p>	
<p>1 私立高等学校等就学支援金交付事業 1,783,157 千円 【(23302) 子どもの貧困対策の推進】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1私学振興費) 私立学校に通う子どもたちが安心して学べるよう、保護者等の経済的負担の軽減を行うため、助成を行います。</p>	私学課 (224-2161)

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：地域の活力の向上》</p> <p>〈施策名：(255) 協創のネットワーク〉</p> <p>1 NPO活動支援推進事業 5,593 千円 【(25501) 県民の社会参画の促進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) NPO法に基づく認証・認定事務、設立の手續や会計実務等に係る 相談・指導を適切に行うとともに、引き続きNPO法改正の周知を図 ります。</p> <p>2 みえ県民交流センター指定管理事業 29,272 千円 【(25501) 県民の社会参画の促進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) みえ県民交流センターの管理・運営を行うとともに、市民活動団体 に関する情報の収集・発信や、NPO法人の運営基盤強化のための研 修、中間支援団体向けの講座等により、県民の皆さんの理解と支援を 広げ、市民活動を促進します。</p>	<p>ダイバーシテ ィ社会推進課 (222-5981)</p> <p>ダイバーシテ ィ社会推進課 (222-5981)</p>